

(案)

北九州市
子ども・子育て支援に関する市民アンケート
【小学生用】

○ アンケート調査へのご協力をお願い

北九州市では、皆様のご理解とご協力を得ながら、子育て支援のための施策を進めています。この度、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下※「子ども・子育て支援新制度」という）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」（計画期間：平成27～31年度）を策定することとなりました。

この計画を策定するに当たり、総合的に子育て支援に取り組み、計画をより実効性のあるものにするため、教育・保育・子育て支援の「量の見込み」等を算定することや、家族の状況や子育ての実態、保護者の意識やニーズなどを把握することを目的としたアンケート調査を実施します。

また、この調査は平成25年8月 日現在の住民基本台帳から、平成25年4月1日時点で「6歳から11歳の方を無作為に3,000人抽出」し、その保護者の方にご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用するものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用したりすることはありません。皆様には、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

* お手数ですが、本調査票はご記入後、平成25年9月 日までにご投函ください。

《お問い合わせ先》

北九州市子ども家庭局子ども家庭政策課

北九州市小倉北区内1-1

電話：093-582-2550 F A X：093-582-0070

○ ご記入に当たってのお願い

- 1 アンケートには、あて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
- 2 設問によってご回答いただく方が限られていたり、お選びいただく方が異なったりしますので、ことわり書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて平成25年9月 日（ ）までにご投函ください。
- 4 ご不明な点、調査に関するお問い合わせは、子ども家庭局子ども家庭政策課（電話：093-582-2550）までお願いいたします。

※「子ども・子育て支援新制度」の趣旨・考え方

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

<北九州市> 子ども・子育て支援に関する市民アンケート (小学生用)

このアンケートにご記入いただく方についておうかがいします。



あて名のお子さんからみた、あなたの続柄について、あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 父	2. 母	3. 祖父	4. 祖母	5. その他 ()
------	------	-------	-------	------------

あなたの年齢をご記入ください。また、性別は、あてはまるもの1つに○をおつけください。

年齢: <input type="text"/> 歳 (平成25年4月1日現在)	性別: 1. 男性 2. 女性
--	-----------------



あて名のお子さんのお住まいの区として、あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 門司区	4. 若松区	7. 戸畑区
2. 小倉北区	5. 八幡東区	
3. 小倉南区	6. 八幡西区	

1. あて名のお子さんご家族の状況についておうかがいします。

問1 あて名のお子さんの生年月と学年をご記入ください。



平成	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	生まれ	<input type="text"/>	年生
----	----------------------	---	----------------------	---	-----	----------------------	----

問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。人数をご記入ください。また、すべてのお子さん(あて名のお子さんを含む)について、平成25年4月1日現在の年齢をご記入ください。お子さんが7人以上いらっしゃる場合は欄外にお書きください。



<input type="text"/> 人	第1子 () 歳	第2子 () 歳	第3子 () 歳
	第4子 () 歳	第5子 () 歳	第6子 () 歳

問3 あて名のお子さんと同居または近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)している方として、あてはまるものすべてに○をおつけください。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。また、同居している家族全員(保護者とあて名のお子さんを含む)の人数をご記入ください。

1. 父母同居	4. 祖父同居	7. 祖母近居
2. 父同居(ひとり親家庭)	5. 祖母同居	8. その他 ()
3. 母同居(ひとり親家庭)	6. 祖父近居	

同居家族全員 <input type="text"/> 人

問4 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方として、あてはまるもの1つに○をおつけください。続柄はあて名のお子さんから見た関係です。



1. 父母ともに	2. 主に父親	3. 主に母親	4. 主に祖父母	5. その他
----------	---------	---------	----------	--------

問5 平日、あて名のお子さんの父母やその他の方がそれぞれ家事・育児をしている時間は、1日あたりどのくらいですか。枠内に、具体的な数字でお答えください。父母以外の家族の方が家事・育児をしている場合は、その方についてご記入ください。

※ 家事…炊事、洗濯、掃除など 育児…乳幼児の世話、子どもの勉強や遊びの相手など

父	→	家事	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分	育児	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
---	---	----	----------------------	----	----------------------	---	----	----------------------	----	----------------------	---

母	→	家事	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分	育児	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
---	---	----	----------------------	----	----------------------	---	----	----------------------	----	----------------------	---

父母以外の家族の方が家事・育児をしている場合は、次の1から5の中から、あてはまるもの1つに○をつけて、時間をご記入ください（複数ある場合には、それぞれ分けてご記入ください）。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

【1. 祖父 2. 祖母 3. おじ 4. おば 5. その他（ ）】

	→	家事	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分	育児	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
--	---	----	----------------------	----	----------------------	---	----	----------------------	----	----------------------	---

【1. 祖父 2. 祖母 3. おじ 4. おば 5. その他（ ）】

	→	家事	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分	育児	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
--	---	----	----------------------	----	----------------------	---	----	----------------------	----	----------------------	---

問6

モ

日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族や知人はいますか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない（子育て支援サービスを利用している場合も含む）

問6で、「1」または「2」を選ばれた方におうかがいします。

問6-1

モ

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、あてはまるものすべてに○をおつけください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある。
6. その他（ ）

問6で、「3」または「4」を選ばれた方におうかがいします。

問6-2 友人や知人にお子さんをみてもらっている状況について、あてはまるものすべてに○をおつけください。

モ

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある。
6. その他 ()

問7

宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてを選んでください。

モ

1. 家族
2. 地域
3. 学校
4. その他 ()

2. あて名のお子さんの生活状況についておうかがいします。

問8

あて名のお子さんは、先週1週間で、何日朝食を食べましたか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 毎日
2. 5～6日
3. 3～4日
4. 1～2日
5. 全く食べなかった

問9

あて名のお子さんは、先週、夕食を主に誰と一緒に食べましたか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 親と一緒に食べた
2. きょうだいだけで食べた
3. 子ども一人だけで食べた
4. その他 ()

問10

あて名のお子さんの先週1週間の、平均的な起床時刻、就寝時刻、睡眠時間について、枠内に具体的な数字でお答えください。

起床時刻	□	時	□	分頃	※ <u>24時間制</u> （例：午後6時⇒18時）でご記入ください。
※学校がない日	□	時	□	分頃	
起床時刻	□	時	□	分頃	※ <u>24時間制</u> （例：午後6時⇒18時）でご記入ください。

就寝時刻	□	時	□	分頃	※ <u>24時間制</u> （例：午後6時⇒18時）でご記入ください。
※翌日に学校がない日	□	時	□	分頃	
就寝時刻	□	時	□	分頃	※ <u>24時間制</u> （例：午後6時⇒18時）でご記入ください。

平均睡眠時間	□	時間くらい
--------	---	-------

問11 あて名のお子さんは、先週、どの程度ご家族の方と会話をしましたか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 毎日会話した | 3. ほとんど会話はなかった |
| 2. ときどき会話した | 4. まったく会話はなかった |

問12 あなたは、あて名のお子さんに携帯電話を持たせていますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. 持たせていない | ▶ 問13へ |
| 2. 必要なときに持たせている | |
| 3. いつも持たせている | |

問12で、「2. 必要なときに持たせている」または「3. いつも持たせている」を選ばれた方におうかがいします。

問12-1 その携帯電話は、どなたの名義ですか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | | |
|----------|------------|
| 1. 保護者名義 | 3. その他 () |
| 2. 子ども名義 | |

問12-2 その携帯電話をどのような用途で持たせていますか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 家族との連絡用 | 4. 子どもが情報収集するため |
| 2. 子どもが友だち等と連絡をとるため | 5. 子どもがほしがるから |
| 3. 子どもの通学時等の安全確認のため | 6. その他 () |

問12-3 その携帯電話にフィルタリングサービス（有害サイトへの接続を遮断する機能）を付けていますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | |
|-----------|
| 1. 付けている |
| 2. 付けていない |

問12-3で、「2. 付けていない」を選ばれた方におうかがいします。

問12-4 フィルタリングサービスを付けていないのはなぜですか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | |
|---------------------------|
| 1. 必要性を感じないから |
| 2. 必要性は感じるが、子どもの希望で付けていない |
| 3. フィルタリングサービスのことを知らない |
| 4. その他 () |

すべての方におうかがいします。

問13 あて名のお子さんは、ご家庭でパソコン（インターネットに接続したもの）を利用していますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 家族所有のパソコンを利用している | 3. 家ではパソコンを利用していない |
| 2. 子ども専用のパソコンを利用している | 4. わからない |

問14 あて名のお子さんは、テレビゲーム機や携帯ゲーム機等を持っていますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. 1台持っている | 3. 持っていない |
| 2. 2台以上持っている | 4. わからない |

問15 あて名のお子さんは、一日に、パソコンや携帯電話を操作したり、テレビゲーム機等で遊んだり、また、テレビを見たりする時間は合計でどの程度ですか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | | |
|---------------|---------------|
| 1. 全くない | 4. 3時間以上5時間未満 |
| 2. 1時間未満 | 5. 5時間以上 |
| 3. 1時間以上3時間未満 | 6. わからない |

問16 あて名のお子さんと近隣の大人との間に、日頃から声かけなどのコミュニケーションはありますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. よくある | 4. まったくない |
| 2. たまにある | 5. わからない |
| 3. ほとんどない | |

問16で、「1. よくある」または「2. たまにある」を選ばれた方におうかがいします。

問16-1 声かけなどがあるのはどのような時ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

- | |
|------------------------|
| 1. 家の近くや公園などで、遊んでいる時 |
| 2. 学校の登下校中の路上 |
| 3. 一人でコンビニなどお店に行った時 |
| 4. 子ども会の行事など地域活動の最中 |
| 5. 野球やサッカーなどスポーツ活動の最中 |
| 6. キャンプや野外活動などの自然体験活動中 |
| 7. ボランティアなどの社会体験活動中 |
| 8. その他 () |

すべての方におうかがいします。

問17 あて名のお子さんは、異年齢（他の学年）の子どもたちと日常一緒に活動（遊びやキャンプ、スポーツなど）をすることがありますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. よくある | 4. まったくない |
| 2. たまにある | 5. わからない |
| 3. ほとんどない | |

問17で、「1. よくある」または「2. たまにある」を選ばれた方におうかがいします。

問17-1 あて名のお子さんが、異年齢の子どもたちと一緒に活動しているのはどのような時ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 家の近所などで、日常的に遊んでいるとき | 4. キャンプや野外活動などの自然体験 |
| 2. 子ども会をはじめとした地域活動 | 5. ボランティアなどの社会体験活動 |
| 3. 野球やサッカー、テニス等のスポーツ活動 | 6. その他 () |

すべての方におうかがいします。

問18 あて名のお子さんは、子ども会に入っていますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | |
|------------------|
| 1. 入っている |
| 2. 入っていたが途中で退会した |
| 3. 入ったことがない |

問18で、「1. 入っている」を選ばれた方におうかがいします。

問18-1 子ども会に入ってよかったことは何ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

- | |
|--------------------------|
| 1. キャンプやスポーツ等いろいろな体験ができた |
| 2. 友だちが増えた |
| 3. 体が丈夫になった（健康になった） |
| 4. 積極的な性格になった |
| 5. 勉強にプラスになった |
| 6. 親同士のコミュニケーションが深まった |
| 7. その他 () |

問18で、「2」または「3」を選ばれた方におうかがいします。

問18-2 なぜ、あて名のお子さんは子ども会に入らなかった（退会させた）のですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 地域に子ども会がなかった |
| 2. 子どもが入りがらなかった（やめたがった） |
| 3. 子ども会活動のための時間がなかった（学習塾やその他の活動のため） |
| 4. 子ども会に入っても、子どものためになることがなかった |
| 5. 子ども会に入っている友だちが少なかった（いなかった） |
| 6. 子ども会の役員になるなど、親の負担が大きかった |
| 7. 子ども会の費用が高かった |
| 8. 子ども会の存在を知らなかった |
| 9. その他 () |

希望

【放課後（平日）】

1. 自宅（ひとりで過ごしている）	8. 図書館等の公共施設
2. 自宅（家族と過ごしている）	9. ほっと子育てふれあいセンターなどの預かりサービス
3. 友だちの家	10. ゲームセンターなどの遊戯施設
4. 放課後児童クラブ	11. 公園など屋外（友だち等と遊んでいる）
5. 学校	12. わからない
6. クラブ活動や地域活動（子ども会など）	13. その他（ ）
7. 学習塾や習い事等	

【土曜日】

1. 自宅（ひとりで過ごしている）	8. 図書館等の公共施設
2. 自宅（家族と過ごしている）	9. ほっと子育てふれあいセンターなどの預かりサービス
3. 友だちの家	10. ゲームセンターなどの遊戯施設
4. 放課後児童クラブ	11. 公園など屋外（友だち等と遊んでいる）
5. 学校	12. わからない
6. クラブ活動や地域活動（子ども会など）	13. その他（ ）
7. 学習塾や習い事等	

【日曜・祝日】

1. 自宅（ひとりで過ごしている）	7. 図書館等の公共施設
2. 自宅（家族と過ごしている）	8. ほっと子育てふれあいセンターなどの預かりサービス
3. 友だちの家	9. ゲームセンターなどの遊戯施設
4. 学校	10. 公園など屋外（友だち等と遊んでいる）
5. クラブ活動や地域活動（子ども会など）	11. わからない
6. 学習塾や習い事等	12. その他（ ）

【長期休暇中（夏休み・冬休みなど）】

1. 自宅（ひとりで過ごしている）	8. 図書館等の公共施設
2. 自宅（家族と過ごしている）	9. ほっと子育てふれあいセンターなどの預かりサービス
3. 友だちの家	10. ゲームセンターなどの遊戯施設
4. 放課後児童クラブ	11. 公園など屋外（友だち等と遊んでいる）
5. 学校	12. わからない
6. クラブ活動や地域活動（子ども会など）	13. その他（ ）
7. 学習塾や習い事等	

問20 あて名のお子さんがよく利用する公共施設は何ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

1. 児童館(ただし放課後児童クラブでの利用を除く)
2. 市民センター・公民館
3. 図書館
4. 公園
5. 体育施設(プールを含む)
6. 小学校の校庭・体育館
7. いずれも利用しない
8. その他()

3. 放課後児童クラブの利用についておうかがいします。

問21 あて名のお子さんは、現在、放課後児童クラブを利用していますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 利用している
2. 利用していない → 問21-3へ

※放課後児童クラブ…地域によって学童保育などと呼ばれており、小学生に対して生活の場を提供するものです。本市では、低学年や留守家庭に限らず、希望するお子さんが利用できるようになっています。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料等がかかります。

問21で、「1. 利用している」を選ばれた方におうかがいします。

問21-1 あて名のお子さんについて、放課後児童クラブの利用日数はどれくらいですか。枠内に、具体的な数字でお答えください。また、利用していらっしゃる理由について、あてはまるもの1つに○をおつけください。

モ
量

週 日くらい

1. お子さんの身の回りの世話を主にしている方が、就労しているため
2. お子さんの身の回りの世話を主にしている方が、就労の予定がある、または求職中であるため
3. お子さんの身の回りの世話を主にしている方が、家族・親族などを介護しなければならないため
4. お子さんの身の回りの世話を主にしている方が、病気や障害を持っているため
5. お子さんの身の回りの世話を主にしている方が、学生であるため
6. 1～5の事情はないが、本人(あて名のお子さん)が希望しているため
7. 本人(あて名のお子さん)を安全な場所で遊ばせたいため
8. その他()

問21-2 現在通っている放課後児童クラブに対して、どのように感じていますか。それぞれの項目について、1～4の中からあてはまるもの1つに○をおつけください。

項目	大変満足	ほぼ満足	やや不満	大変不満
施設・環境（建物の広さ・備品など）	1	2	3	4
利用日、利用時間	1	2	3	4
指導員等の配置状況（人員体制）	1	2	3	4
指導員の子どもへの接し方	1	2	3	4
指導内容	1	2	3	4
病気やケガの時の対応	1	2	3	4
保護者への情報伝達	1	2	3	4
保護者の要望・意見への対応	1	2	3	4
安全対策	1	2	3	4
衛生対策	1	2	3	4

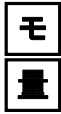
問21で、「2. 利用していない」を選ばれた方におうかがいします。

問21-3 利用していない理由について、もっともあてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 就労していない（保護者が昼間家庭にいる）
2. 祖父母等が面倒をみている
3. 近くに放課後児童クラブがない
4. 放課後児童クラブに空きがない
5. 放課後児童クラブの開所時間が短い
6. 利用料がかかる
7. 子どもは放課後の習い事をしている
8. 放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だ
9. 夏休みなど長期休暇中だけの利用ができない
10. 他の施設に預けている
11. 子どもが希望しない
12. 放課後児童クラブを知らなかった
13. その他（

問21で「1. 利用している」、問21-3で、「5放課後児童クラブの開所時間が短いから」を選ばれた方におうかがいします。

問21-4 あて名のお子さんについて、放課後児童クラブの利用希望はありますか。下の1～4のそれぞれについて、当てはまるもの1つに○をおつけください。また、利用を希望される場合、利用の希望時間について、枠内に具体的な数字でお答えください。（問26で「1. 利用している」を選ばれた方は、利用の状況をお答えください）



1. 平日

ア. 利用したい（利用している）

下校時から 時 分まで

イ. 利用希望はない

2. 土曜日

ア. 利用したい（利用している）

時 分から 時 分まで

イ. 利用希望はない

3. 日曜日・祝日

ア. 利用したい

時 分から 時 分まで

イ. 利用希望はない

4. 長期休暇中（夏休み・冬休みなど）

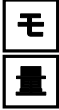
ア. 利用したい（利用している）

時 分から 時 分まで

イ. 利用希望はない

※ いずれも時間は24時間制（例：午後6時⇒18時）でご記入ください。

問22



あて名のお子さんが、低学年（1～3年生）の方におうかがいします。高学年（4～6年生）になっても、放課後児童クラブの利用希望はありますか。下の1～4のそれぞれについて、当てはまるもの1つに○をおつけてください。また、利用を希望される場合、利用の希望時間について、枠内に具体的な数字でお答えください。

1. 平日

ア. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

下校時から 時 分まで

イ. 利用希望はない

2. 土曜日

ア. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

時 分から 時 分まで

イ. 利用希望はない

3. 日曜日・祝日

ア. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

時 分から 時 分まで

イ. 利用希望はない

4. 長期休暇中（夏休み・冬休みなど）

ア. 高学年（4～6年生）になっても利用したい

時 分から 時 分まで

イ. 利用希望はない

※ いずれも時間は24時間制（例：午後6時⇒18時）でご記入ください。

4. 病気の際の対応についてうかがいます。（対象は、小学校3年生まで）

問23 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

モ	量	1. あった	2. なかった → 問24へ
----------	----------	--------	----------------

問23-1 あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

モ	量	ア. 父親が休んだ	<input type="text"/>	日
		イ. 母親が休んだ	<input type="text"/>	日
		ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/>	日
		エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/>	日
		オ. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/>	日
		カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/>	日
		キ. ほっと子育てふれあいセンターを利用した	<input type="text"/>	日
		ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/>	日
		ケ. その他 ()	<input type="text"/>	日

問23-1で、「ア」、「イ」のいずれかを選んだ方におうかがいします。

問23-2 あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまるもの1つに○をつけ、日数についても口内に数字をご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、病児・病後児のための事業等々の利用は、一定の利用料等がかかり、利用前にかかりつけ医の受信が必要となります。

モ	量	1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい → <input type="text"/> 日
		2. 利用したいとは思わない → 問23-4へ

問23-2で、「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」を選んだ方におうかがいします。

問23-3 病児・病後児保育施設等を利用する場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

モ	1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
	2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
	3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例：ほっと子育てふれあいセンター事業等)
	4. その他 ()

問23-2で、「2. 利用したいとは思わない」を選んだ方におうかがいします。

問23-4 「2. 利用したいとは思わない」と思われる理由についてあてはまるものすべてに○をつけてください。

モ

- 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
- 2. 地域の事業の質に不安がある
- 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間、日数など）がよくない
- 4. 利用料がかかる・高い
- 5. 利用料がわからない
- 6. 親が仕事を休んで対応する
- 7. その他（)

問23-1で、「ウ」から「ケ」を選んだ方におうかがいします。

問23-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまるもの1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）

モ

- 1. できれば仕事を休んで看たい 日 → 問24へ
- 2. 休んで看ることは非常に難しい

問23-5で、「2. 休んで看ることは非常に難しい」を選んだ方におうかがいします。

問23-6 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

モ

- 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
- 2. 自営業なので休めない
- 3. 休暇日数が足りないので休めない
- 4. その他（)

5. 子育てに関する悩みや不安についておうかがいします。

問24 子育てに関して、悩みや不安などを感じていますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 非常に感じる | 4. 全く感じない |
| 2. やや感じる | 5. どちらともいえない |
| 3. あまり感じない | |

問25 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

- | |
|---|
| 1. 病気や発育・発達に関すること |
| 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 育児の方法がよくわからないこと |
| 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5. 子どもを叱りすぎているような気がする |
| 6. つい、子どもに手をあげてしまうこと |
| 7. 子育てのストレスがたまって、子どもの世話を怠ってしまうこと |
| 8. 子どもとの時間を十分にとれないこと |
| 9. 子どもの教育に関すること |
| 10. 子育ての経済的な負担が大きいこと |
| 11. 友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること |
| 12. 不良行為や非行に関すること |
| 13. ひきこもり、不登校等に関すること |
| 14. 話し相手や相談相手がいないこと |
| 15. 配偶者・パートナーの帰宅時間が遅いこと |
| 16. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと |
| 17. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと |
| 18. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になること |
| 19. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 20. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと |
| 21. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと |
| 22. 地域の治安に不安があること |
| 23. その他（ ） |

問26 あなたには、あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

モ

1. いる

2. いない

問26で、「1. いる」を選ばれた方におうかがいします。

問26-1 あなたは、子育てに関する悩みや不安をどなたに（どこに）相談していますか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

モ

1. 配偶者・パートナー
2. その他の親族（親、きょうだいなど）
3. 友人や知人
4. 隣近所の人
5. 職場の人
6. 学校等の保護者の仲間
7. 子育てサークルの仲間
8. 保健所
9. 学校の先生等
10. かかりつけ医、看護師
11. 保健師、栄養士など（区役所）
12. 子ども・家庭相談コーナー（区役所保健福祉課）
13. 民生・児童委員、主任児童委員
14. 市民センター（子育て相談や子育てサークルなど）
15. 児童相談所（子ども総合センター）
16. 24時間子ども相談ホットライン（子ども総合センター）
17. 少年支援室（かなだ、わかその、くろさき、あいおい、あだち）
18. 母子福祉センター
19. 障害関連施設など
20. 民間やNPOの相談窓口
21. その他（）

すべての方におうかがいします。

問27 あなたは、子育て（教育を含む）に関する情報を、通常どのように入手されていますか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

1. 親族や友人、知人など	10. 携帯電話
2. 保健師等による家庭訪問	11. スマートフォン
3. 保育所、幼稚園	12. パソコン
4. 区役所や市の機関	13. タブレット
5. 市民センター、図書館などの公共施設	14. FacebookやmixiなどのSNS (ソーシャルネットワークサービス)
6. 市政だよりなどの市の発行物	15. 本、雑誌
7. テレビ、ラジオ	16. 無料で配布される地域の情報誌
8. 新聞	17. その他 ()
9. 携帯電話	18. わからない

問28 今後、行政が子育て（教育を含む）に関する情報を発信する手段（場所）として、より力を入れてほしいものは何ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

1. 保健師等による家庭訪問	8. 携帯電話
2. 保育所、幼稚園	9. スマートフォン
3. 区役所や市の機関	10. タブレット
4. 市民センター、図書館などの公共施設	11. FacebookやmixiなどのSNS (ソーシャルネットワークサービス)
5. 市政だよりなどの市の発行物	12. 本、雑誌
6. テレビ、ラジオ	13. 無料で配布される地域の情報誌
7. 新聞	14. その他 ()

6. 今後の北九州市の子育て支援についておうかがいします。

問29 今後、子育て支援の充実に向けて、より力を入れてほしい支援策は何ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

1. 救急医療をはじめとする子どもの医療体制
2. 子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所
3. 子育てについて学習できる場所
4. いつでも安全・安心に過ごせる公園や施設
5. 入所しやすく、多様なニーズにこたえられる放課後児童クラブ
6. 野球、サッカー、テニス等のスポーツ活動
7. 音楽やダンス、演劇等の芸術・文化活動
8. 自然観察、キャンプ等の野外活動
9. 清掃活動や高齢者介護等のボランティア活動
10. 学校以外のスポーツや野外活動など、地域活動の機会
11. 有害環境対策（インターネットや携帯の有害サイト、薬物乱用など）
12. 安心して子育てと仕事を両立できる職場環境
13. 公営住宅への入居支援など住宅面での子育て家庭に対する配慮
14. 子育てに関する公的な経済的支援
15. その他（）

あて名のお子さんにおうかがいします。
お子さんと話されて、その考えをご記入下さい。

問30 普段の生活や将来のことを考え、より力を入れてほしい支援策は何ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

1. 普段の生活や学校生活での不安や悩みを気軽に相談できる場所
2. 異性や友人との付き合いでの不安や悩みを気軽に相談できる場所
3. 学業や進路、就業に関する不安や悩みを気軽に相談できる場所
4. いつでも安全・安心に過ごせる公園や施設
5. 放課後や休みの日に、安心して遊べ、学び、体験ができる施設・場所
6. 野球やサッカー、テニス等のスポーツ活動
7. 音楽やダンス、演劇等の芸術・文化活動
8. 自然観察やキャンプ等の野外活動
9. 清掃活動や高齢者の介護等のボランティア活動
10. 学校でのクラブ活動
11. 遊びや学びを家族で楽しめる機会
12. 学校以外のスポーツや野外活動など、地域活動の機会
13. 乳幼児や高齢者などと触れ合う多世代間で交流する機会
14. 不登校や引きこもり、いじめに対する対策
15. 有害環境対策（インターネットや携帯電話の有害サイト、薬物乱用など）
16. 食育など健康づくりにかかわる情報の提供
17. 救急医療をはじめとする医療体制の整備
18. 男女や高齢者、障害者、外国人であることによる区別はなく、みんな仲良く暮らせる社会づくり
19. 安全で暮らしやすい居住空間や道路環境の整備
20. イベントや講座、公共施設などにかかわる情報の提供
21. その他（）

7. 封筒のあて名のお子さんの「父親」の就労状況についておうかがいします。
【母子家庭の場合は記載不要】

問31 **モ** 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないことなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について、健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問32 **モ** 育児休業や短期時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。宛名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 働いていなかった
2. 取得した
3. 取得していない → 問32-6へ

問32-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 育児休業取得後、職場に復帰した → 問32-2へ
2. 育児休業中に離職した → 問35へ

問32-1で、「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選ばれた方におうかがいします。（父親について）

問32-2 **モ** 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

問32-3 **モ** 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

実際の取得期間 □ 歳 □ ヶ月 希望取得期間 □ 歳 □ ヶ月

問32-4 **モ** 勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

希望取得期間 □ 歳 □ ヶ月

問32-3で、実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。（父親について）

問32-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由はなんですか。あてはまるもの全てに○をおつけください。

モ

〔「希望」より早く復帰した方〕

- | | |
|------------------------------|--------------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため | 5. その他（ ） |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある
あった | |

〔「希望」より遅く復帰した方〕

- | | |
|-------------------------------|---------------------------------|
| 6. 希望する保育所に入れなかったため | 9. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 7. 自分や子どもなどの体調が思わしく
なかったため | 10. 子どもをみてくれる人がいなかったため |
| 8. 配偶者や家族の希望があったため | 11. その他（ ） |

問32で「3. 育児休業を取得していない」を選ばれた方にうかがいます。（父親について）

問32-6 育児休業を取得していない理由はなんですか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

モ

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 仕事に戻るのが難しそうだった
4. 昇給・昇格などが遅れそうだった
5. 収入減となり、経済的に苦しくなる
6. 保育所（園）などに預けることができた
7. 配偶者が育児休業制度を利用した（配偶者がいる方のみ）
8. 配偶者や祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
9. 子育てや家事に専念するため退職した
10. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
11. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
12. 育児休業を取得できることを知らなかった
13. その他（ ）

すべての方にうかがいます。（父親について）

問33 短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

モ

1. 短時間勤務制度を利用した
2. 短時間勤務制度を利用しなかった

問33-1 短時間勤務制度を利用しなかった理由はなんですか。あてはまる理由すべてに○をつけてください。

モ

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した（配偶者がいる方のみ）
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（)

すべての方にうかがいます。(父親について)

問34 現在の就労状況(自営業、家族従業者含む)について、あてはまるもの1つに○をおつけください。

モ
量

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

→ 就労形態は次のどれですか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

ア 自営業主	イ 会社などの役員	ウ 自営業の手伝い、自宅での内職
エ 正社員	オ 派遣社員	カ 契約社員・嘱託 キ その他

モ
量

2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

→ 就労形態は次のどれですか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

ア 自営業主	イ 会社などの役員	ウ 自営業の手伝い、自宅での内職
エ 正社員	オ 派遣社員	カ 契約社員・嘱託 キ その他

モ
量

3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

→ 就労日数をご記入ください。【 1週当たり 日程度 】

→ フルタイムへの転換希望がありますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

ア フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
イ フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
ウ パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
エ パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

モ
量

4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

→ 就労日数をご記入ください。【 1週当たり 日程度 】

→ フルタイムへの転換希望がありますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

ア フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
イ フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
ウ パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
エ パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

モ
量

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

→ 問34-7へ

6. これまでに就労したことがない

問34で、「1」、「2」、「3」、「4」を選ばれた方におうかがいします。（父親について）

問34-1 あて名のお子さんの父親のお勤めの会社の従業員規模は、次のどの範囲ですか。あてはまるもの1つに○をおつけください（自営業を含む）。

1. 1人～4人	5. 100人～299人
2. 5人～9人	6. 300人～999人
3. 10人～29人	7. 1000人以上
4. 30人～99人	8. わからない

問34-2 あて名のお子さんの父親の年収について、枠内に具体的な数字でお答えください（収入がなかった

昨年1年間で 万円くらい

問34-3 1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答え下さい。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答え下さい。（口内に数字でご記入下さい。）（在宅勤務や内職の方は開始と終了の時刻をご記入ください）。

モ

・1日の就労時間 時間程度

・家を出る時刻 ※ 時 分頃

・帰宅時刻 ※ 時 分頃

※ 24時間制（例：午後6時⇒18時）でご記入ください。

問34-4 どれくらいの残業がありますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 残業はない → 問35へ

2. 基本的にはないが、突発的に残業あり

3. 恒常的に残業あり
→ 残業時間をご記入ください。

【もっとも多いパターンで、1日 時間程度】

問34-4で、「2」または「3」を選ばれた方におうかがいします。（父親について）

問34-5 残業時間中のあて名のお子さんの保育はどうしていますか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

1. 子育て支援サービスを利用している
2. 子どもの母親が面倒をみている
3. 子どもの祖父母や親戚の人が面倒をみている
4. 近所の人や父母の友人・知人が面倒をみている
5. その他（ ）

問34-5で、「1. 子育て支援サービスを利用している」を選ばれた方におうかがいします。

問34-6 残業時間中に利用されている子育て支援サービスは何ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

1. 放課後児童クラブ
2. 民間のベビーシッター
3. ほっと子育てふれあいセンター（地域住民による子どもの預かりサービス）
4. その他（ ）

問34で、「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまでに就労したことがない」を選ばれた方におうかがいします。（父親について）

問34-7 就労したいという希望はありますか。あてはまるもの1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

モ
量

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労した
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

問34-7で、「2」または「3」を選ばれた方におうかがいします。

問34-8 就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまるもの1つに○をおつけください（パート、アルバイトを希望の方は、一週当たり日数及び一日当たり時間について数字もご記入ください）。

モ
量

1. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度）による就労
2. パートタイム、アルバイト等による就労（週当たり 日・1日当たり 時間）

8. 封筒のあて名のお子さんの「母親」の就労状況等についてうかがいます。
【父子家庭の場合は記載不要】

問35 **モ** 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないことなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について、健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問36 **モ** 育児休業や短期時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。宛名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得しましたか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 働いていなかった
2. 取得した
3. 取得していない → 問36-6へ

問36-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 育児休業取得後、職場に復帰した → 問36-2へ
2. 育児休業中に離職した → 問39へ

問36-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選ばれた方についてうかがいます。
（母親について）

問36-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

問36-3 **モ** 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

実際の取得期間 □ 歳 □ ヶ月 希望取得期間 □ 歳 □ ヶ月

問36-4 **モ** 勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

希望取得期間 □ 歳 □ ヶ月

問36-3で実際の復帰と希望が異なる方の方がいます。（母親について）

問36-5 希望の時期に職場復帰しなかった理由はなんですか。あてはまるもの全てに○をおつけください。

モ

[「希望」より早く復帰した方]

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため | 5. その他（ ） |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | |

[「希望」より遅く復帰した方]

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 6. 希望する保育所に入れなかったため | 9. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 7. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため | 10. 子どもをみてくれる人がいなかったため |
| 8. 配偶者や家族の希望があったため | 11. その他（ ） |

問36で「3. 育児休業を取得していない」を選ばれた方の方がいます。（母親について）

問36-6 育児休業を取得しなかった理由はなんですか。当てはまるもの全てに○をつけてください。

モ

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した(配偶者がいる方のみ)
9. 配偶者や祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間・産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他（ ）

すべての方にうかがいます。（母親について）

問37 短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまるもの1 つに○をつけてください。

- モ**
1. 短時間勤務制度を利用した
 2. 短時間勤務制度を利用しなかった

問37-1 短時間勤務制度を利用しなかった理由はなんですか。あてはまる理由すべてに○をつけてください。

- モ**
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 2. 仕事が忙しかった
 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した（配偶者がいる方のみ）
 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 7. 子育てや家事に専念するため退職した
 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
 10. その他（ ）

問38 現在の就労状況（自営業、家族従業者含む）について、あてはまるもの1つに○をおつけください。

モ量

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

→ 就労形態は次のどれですか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

ア 自営業主	イ 会社などの役員	ウ 自営業の手伝い、自宅での内職
エ 正社員	オ 派遣社員	カ 契約社員・嘱託
		キ その他

モ量

2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

→ 就労形態は次のどれですか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

ア 自営業主	イ 会社などの役員	ウ 自営業の手伝い、自宅での内職
エ 正社員	オ 派遣社員	カ 契約社員・嘱託
		キ その他

モ量

3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

→ 就労日数をご記入ください。 【 1週当たり 日程度 】

モ量

→ フルタイムへの転換希望がありますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

ア フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
イ フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
ウ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
エ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

モ量

4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

→ 就労日数をご記入ください。 【 1週当たり 日程度 】

→ フルタイムへの転換希望がありますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

モ量

ア フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
イ フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
ウ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
エ パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

モ量

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

▶ 問38-8へ

モ量

6. これまでに就労したことがない

問38で、「1」、「2」、「3」、「4」を選ばれた方におうかがいします。（母親について）

問38-1 あて名のお子さんの母親のお勤めの会社の従業員規模は、次のどの範囲ですか。あてはまるもの1つに○をおつけください（自営業を含む）。

1. 1人～4人	5. 100人～299人
2. 5人～9人	6. 300人～999人
3. 10人～29人	7. 1000人以上
4. 30人～99人	8. わからない

問38-2 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは何ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

1. 急な残業が入ってしまう
2. 自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない
3. 家族の理解が得られない
4. 職場で、仕事と家庭の両立支援制度が利用できない
5. 職場の理解が得られない
6. 子どもの他に面倒をみなければならない人がいる
7. 子どもの面倒をみってくれる保育所などが見つからない
8. 子どもと接する時間が少ない
9. その他（ <input type="text"/> ）

問38-3 あて名のお子さんの母親の年収について、枠内に具体的な数字でお答えください（収入がなかった場合は、「0」万円とご記入ください）。

昨年1年間で 万円くらい

問38-4 1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答え下さい。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答え下さい。（口内に数字でご記入下さい。）（在宅勤務や内職の方は開始と終了の時刻をご記入ください）。

モ

・ 1日の就労時間	<input type="text"/>	時間程度
・ 家を出る時刻	※ <input type="text"/> 時	<input type="text"/> 分頃
・ 帰宅時刻	※ <input type="text"/> 時	<input type="text"/> 分頃

※ 24時間制（例：午後6時⇒18時）でご記入ください。

問38-5 どれくらいの残業がありますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 残業はない → 問39へ
2. 基本的にはないが、突発的に残業あり
3. 恒常的に残業あり → 残業時間をご記入ください。 【もっとも多いパターンで、1日 <input type="text"/> 時間程度】

問38-5で、「2」または「3」を選ばれた方におうかがいします。（母親について）

問38-6 残業時間中のあて名のお子さんの保育はどうしていますか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

1. 子育て支援サービスを利用している
2. 子どもの父親が面倒をみている
3. 子どもの祖父母や親戚の人が面倒をみている
4. 近所の人や父母の友人・知人が面倒をみている
5. その他 ()

問38-6で、「1. 子育て支援サービスを利用している」を選ばれた方におうかがいします。

問38-7 残業時間中に利用されている子育て支援サービスは何ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

1. 放課後児童クラブ
2. 民間のベビーシッター
3. ほっと子育てふれあいセンター（地域住民による子どもの預かりサービス）
4. その他 ()

問38で、「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまでに就労したことがない」を選ばれた方におうかがいします。（母親について）

問38-8 就労したいという希望はありますか。あてはまるもの1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

モ
量

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="text"/> 歳になったころに就労した
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

問38-8で、「2」または「3」を選ばれた方におうかがいします。

問38-9 就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまるもの1つに○をおつけください（パート、アルバイトを希望の方は、一週当たり日数及び一日当たり時間もご記入ください）。



1. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度）による就労
2. パートタイム、アルバイト等による就労（週当たり 日・1日当たり 時間）

問38-10 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。もっともあてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 放課後児童クラブなどのサービスが利用できない
2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
4. 家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていない
5. その他（ ）

9. ワーク・ライフ・バランス等についておうかがいします。

問39 あなたは、今の生活に、どの程度満足していますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば不満だ
4. 不満だ
5. わからない

問40 あなたは、働くことをどのようにお考えですか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 社会貢献や自己実現のためにも働くのは当然
2. 収入を得るために働くのは当然
3. 収入を得るためにやむをえないが、できれば働きたくない
4. 働きたくない
5. その他（具体的に ）

問41 あなたは、自治会などの地域活動をどのようにお考えですか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. 地域で支えあうのは当然
2. できる範囲の支えあいが必要
3. できるなら参加したくない
4. 関わりたくない
5. わからない

問42 あなたは、子育てが地域の人に支えられていると感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. とても感じている
2. どちらかといえば感じている
3. どちらともいえない
4. どちらかと言えば感じていない
5. ほとんど感じていない

問42-1 問41でそう感じた理由をお書きください。

()

問43 あなたは、自分の生活の中で誰を一番に考えますか。あてはまるもの1つに○をお付けください。

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 自分 | 3. 子ども |
| 2. 配偶者 または パートナー | 4. その他（具体的に) |

問44 あなたはワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）という言葉を知っていますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

1. ことばも内容も知っている
2. ことばを聞いたことはあるが、内容は知らない
3. ことばも内容も知らない

問45 あなた自身は「ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）」がとれていると思いますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

****ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)とは***

1人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活においても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること。

1. 調和がとれている
2. どちらかという調和がとれている
3. どちらかという調和がとれていない
4. 調和がとれていない
5. わからない

10. 自由記載欄

あなたが、日ごろ、子育てについて感じていることがあれば、自由にお書きください。

以上で、すべての質問を終了しました。

お忙しいところ、調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。